

News Release

平成 23 年 8 月 4 日

株式会社日本政策投資銀行

代表取締役社長 橋本 徹

南国興産（株）に対し、 「地域元気プログラム」に基づく融資を実施

－『南九州を「食・健康・環境」の先進地域へ』－

株式会社日本政策投資銀行（社長：橋本徹、以下「DBJ」という。）は、南国興産株式会社（本社：宮崎県都城市、代表取締役：杉田誠六、以下「当社」という。）に対し、「地域元気プログラム」に基づく融資を実施しました。

「地域元気プログラム」は、地域ごとの強みや潜在力を活かした成長を後押しするDBJ独自の取り組みとして、平成22年5月に開始したものです。南九州支店では、『南九州を「食・健康・環境」の先進地域へ』をテーマに、宮崎県及び鹿児島県の企業に対して情報面・資金面でのサポートに取り組んでいます。

当社は、畜産副産物を原料として飼料原料や飼料用油脂、肥料などの製造を行う、国内有数の油脂飼料原料製造会社で、畜産副産物の処理加工の他、家畜排泄物の肥料化やバイオマスエネルギーへの活用にも取り組んでおり、未利用資源の活用による資源循環型社会の構築を推進しています。

本件は、平成13年に全国で初めて導入した鶏糞発電ボイラーに続いて、鶏糞に加え牛糞等も利用可能な2号ボイラーの新設を行う当社を、「地域元気プログラム」の対象として認定し、融資を実施したものです。当該ボイラーの稼働により、当社の使用電力のほぼ全てがバイオマスエネルギーによって賄われる見込みです。

DBJは、企業理念「金融力で未来をデザインします～私たちは創造的金融活動による課題解決で、お客さまの信頼を築き、豊かな未来を、ともに実現していきます～」に基づき、今後も地域の成長に資する事業を積極的に支援してまいります。

【お問い合わせ先】

南九州支店 業務課 電話番号099-226-2666